

ロータスルート さあ、つながって行こう! みんなで花を育てよう!!

日蓮宗

正中山別院 護国山妙法華院

〒652-0816 神戸市兵庫区永沢町4-5-8
TEL(078)575-2608 FAX(078)577-7651
kobe@myohokkein.jp

http://www.myohokkein.jp/

2017年(平成29年)9月23日発行
「ろおたす」からの〜通算401号

Report
Vol.20



南無と申す字は、
敬う心なり
随ふ心なり



さて、この記念撮影の中に仏さまは何人いるでしょう?



映水先生! 土足の本堂なので、お漏物が汚れますう~



千葉、岐阜、熊本からも
寺子屋にご参加いただきました。

墨をすって心を落ち着かせるのも修行の一つです。



仏さまのお顔は
自然に描き手に
似てきますよ

坊主が屏風に上手に
坊主さんが尻を画いた。
ア!?

手首では無く肘を動かして
線を引きます

高亮繁盛を願って
大黒さんを写しました。

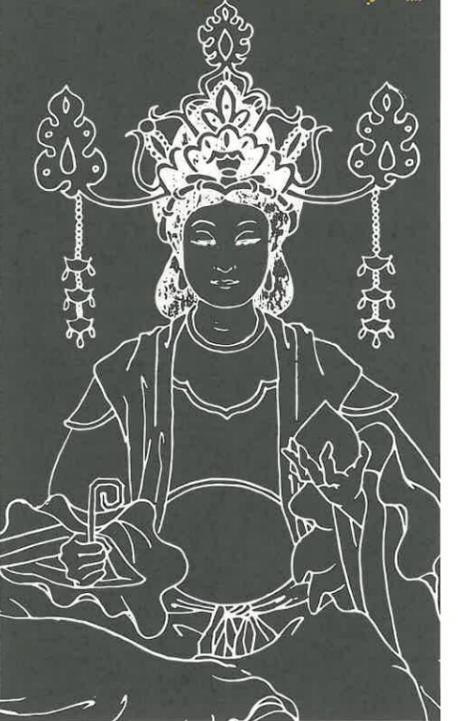
扇風機の風で用紙が
捲れて苦労しました。

まるかいて、チョン まるかいて、チョン



木絵二像開眼之事 文永二年 祖師五二歳 於佐渡一谷
佛滅後は本書の二像あり。是三十一相にして梵音聲かけたり。故に佛には非ず。
又心法かけたり。生身の佛と本書の二像を對するに天地雲泥也。
何ぞ涅槃の後分には生身の佛と滅後の本書の二像と功德齊等なりといふや。
又大隈路経には本書の二像は生身の佛にはとれりといふや。
本書の二像の佛の前に経を置けば三十二相具足する也。
但心なければ三十二相を具すれども必佛にあらず。

経画して仏像の 百福莊嚴の相を作すこと 自らも作し若し人をしてもせる 皆すでに仏道を成しき 方便品
絲畫作佛像 百福莊嚴相
自作若使人 皆已成佛道
寺子屋 第五弾 六月十七日(土)



仏が入滅された後には、木像と繪像の二種類があつて、仏のお姿を表わしているのだが、これらはみな三十二相の中の三十一相を表わし、梵音聲の一相だけは欠けてしまつてゐる。したがつて仏ではない。そのうえ心法が欠けているので、生身の仏と木像や繪像の仏とを比較すると、天と地、雲や泥ほどの大差がある。だからどうして仏が入滅された後の世において、生身の仏と滅後に木像や繪像で表わした仏の功德が全く等しいといえるのだろうか。また大隈路経には木像や繪像で表わした二種の仏は、生身の仏よりも劣つてゐると説かれてゐる。そこで二像の仏の前に、經典を安置すれば三十二相が備わつたことになるのである。必ずしも眞の仏とはいえない。ただし、心がかつたならば、たとへ三十二相を備へたとしても、必ずしも眞の仏とはいえない。

本当のヤバイ奴は誰だ!
2017年5月24日(水)
共謀罪が衆院を通過した。これはヤバイ。本当に知らなかったでは済まされない日が現実味を帯びてきた。テロ対策だとか、五輪のためだと言うけれど、違う。国家権力を強くするため。共謀だけで処罰されるということは、思想や言論を統制することになる。実際に、まだ事を起こしてないのに、「何かやりそうだ」というだけで逮捕である。誤認や冤罪は確実に増える。277の対象犯罪には、テロとは直接関係ないキノコ取りまで含まれている。デモも座り込みもプラカードも挙げられない。飲み屋で「総理のバカヤロー」と言っただけで国は処罰出来るのだ。この私の文章に、うなずくだけで、真方も処罰される可能性が出てきます。そういう時代が、もうそこまで。

レミ・ケン・ゴンタ・マコ・ナル・リコ安らかに
メモリアル板で無く塔婆供養を致します
私の名はケンジ
愛猫ポッキーの家族は車椅子の方も
ある時はデザイン屋 ある時は石屋

七面山執事 良政寺住職 戸田秀明上人協力
碑面はインクが剥がれず
ただし、人向は入らぬように

天人所戴仰 龍神咸恭敬 一切衆生類
無宗奉者 又聞成菩提 唯佛當證知
動物供養開眼 六月十七日(土)
妙心尼御前御返事 弘安三年 祖師五九歳 於身延
妙の文字は花のこのみとなるごとく、
半月の満月となるごとく、
半月の満月となるごとく、
ならせ給ふ文字なり。されば経に云はく
「能くこの経を持つはすなわち仏身を持つなり」と。天台大師の云はく
「一々文々これ眞仏なり」等云云。妙の文字は三十二相八十種好円備せ
させ給ふ釈迦如来にておはしますを、我等が眼つたなくして文字とはみ
まいらせ候也。
誓へば、蓮の子の池の中に生
いて候がやうに候蓮の候を、年
寄り候人は眼くらくしてみず
夜はかけの候を、闇にみざるが
ごとし。されどもこの妙の字は
仏にておはし候也。また、この
妙の文字は月也。日也、星也、
かがみ也、衣也、食也、花也、
大地也、大海也。一切の功德を
合せて妙の文字とならせ給ふ。
または如意宝珠のたま也。
妙の文字は、花が果実を結ぶように、
半月が満月となるように、
身となれる文字なのです。だから法華
經の見宝塔品に、「能く此の経を持つは、
すなわち仏の身を持つなり」とあり、天
台大師は「一々の文々は、みなこれ眞の
仏なり」と説かれてゐるのです。そのよ
うに、妙の文字は三十二相八十種好とな
うの瑞相をすべて円満にお具えになつ
てゐる釈迦如来でいらつしやるのです
私たちの濁つた眼はそれを見抜く力が
持っていないものだから、ただの文字
に過ぎないと拝見するばかりなのです。
たとえば、蓮華が池の水面下で芽を出
つてゐても、老人の悪い目ではそれを見
つけることができません。影があつても夜
の暗闇の中ではそれが影であるのか別物
がつかれないようなもので、私たちに
わからなくても、この妙の字は厳然とし
て仏身でいらつしやるのです。また、こ
の妙の文字は、月です。日です。星です。
鏡です。衣です。食物です。花です。大
地です。大海です。それら私たちが恵み
育てるすべてのもの、功德が合わさつて
妙の文字となつていらつしやるのです。
もし宝物でいうならば如意宝珠の玉がそ
れに当たりますよ。

調子ハッテいる住職には要注意。賢明な人は「依法不依人」という言葉を勉強して下さい。



モグサをたく時は煙感注意です!



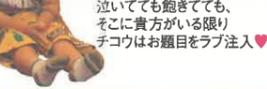
このお礼は一生の宝物にします。



エーん エーん



私たちはチコウ上人を敬います。



泣いても飽きてても、そこに貴方がいる限りチコウはお題目をラブ注入♥



清浄衣は、黒か白かど聞かればオアホアイトです。しかしボクは一線を越えていません。

いや、お礼は有効期限一年やから...

私は髪があるから大丈夫だけれど主人はコリヤ直ね。

一線??? ホンマかいな

未曾有法斷諸疑悔 身意泰然快得安穩 土用丑 七月二十五日(火)

未曾有の法を聞いて 諸々の疑悔を断じ 身意泰然として 快く安穩なることを得たり 珍貴品

せめて4列体制に... 2017年7月9日(日) オッ、黒ビールあるやん。私は残り3本しかなかったヤツをカゴに入れて、2列に規則正しく並んでいた...

祈禱鈔 文永九年 祖師五一歳 於佐渡一谷 信解品に云く、「世尊は大恩まします。希有の事を以て、憐愍教化して、我等を利益したもう。無量億劫にも、誰か能報する者あらん。手足をもて供給し、頭頂をもて礼敬し、一切をもて供養すとも、皆報することあたわず。もしは以て頂戴し、両肩に荷負して、恒河沙劫において、心を尽して恭敬し、また美膳、無量の宝衣、及び諸の臥具、種種の湯薬を以てし、牛頭栴檀、及び諸の珍宝以て塔廟を起、宝衣を地に布きかくることとき等の事を以て用供養すること、恒沙劫においてすとも、また報することあたわじ」等云云。

信解品には「世尊は大恩のあるかたである。これまでに不思議な力をもって、われら衆生をあわれみ教化して利益を与えられた。この大恩には無量億の永年にわたって、誰も報することはできないであろう。手や足でおおえしても、頭を下げて敬礼し、すべての物を自分の掌にのせて捧げ、両肩に背負って永い間にわたり、心を尽くして恭敬しても、また美味の料理や素晴らしい着物を、上等の調度品や医薬品等を数多く供養しても、さらに名香の栴檀や珍しい宝物をもって塔廟を建立し、宝を散りばめた衣を大地に敷いて供養することが永い間に及んでも、とうとう私の恩に報することは不可能なことである」と説かれています。



お題目結縁運動のお手本

崇峻天皇御書 建治三年 祖師五六歳 於身延 人身は受けがたし、爪の上の土。人身は持たがたし、草の上の露。百二十まで持て名をたして死せんよりは、生きて一日なりとも名をあげん事こそ大切なれ。中務三郎左衛門の尉は主の御ために、仏法の御ために、世間の心根もよかりけりよかりけりと、鎌倉の人々の口にははれ給へ。あなかしこ。あなかしこ。蔵の財よりも身の財すぐれたり。身の財よりも心の財第一なり。この御文を御覧あらんよりは、心の財をつませ給ふべし。

天諸童子 以為給使 刀杖不加 毒不能害 地蔵盆 八月二十三日(水)



吉田日美さんの折り鶴は5万羽を越えました

「南無」という気持ちで、全世界の人が持てれば、真の平和が訪れます。夢でも理想でもなく、実現出来る世界です。



何としてでも被爆者が生きているうちに核兵器廃絶をさせねば。

立正安国論 文応元年 祖師三九歳 於鎌倉 予少量たりといえども、忝くも大乘を学す。蒼蠅、驢尾に附して万里を渡り、碧羅、松頭に懸りて千尋を延ぶ。弟子一仏の子と生まれ、諸経の王に事ふ。何ぞ仏法の衰微を見て、心情の哀惜を起さざらんや。

願以此功德 普及於一切 我等與衆生 皆共成佛道 ヒロシマ八月五日(土)

人としてこの世に生まれてくることは、まことに偉い事です。それは大地の土は多いが、爪の上に乗る土は極めて少ない事と同じ。人間として生きていく命は、草の上の露のように持ちがたいのです。ですが百二十歳までも長生きをして、名を廣らせて死ぬよりは、生きてわずかに一日であつても名を高めていく事の方が大切です。貴殿は、主君のためにも、仏法のためにも、また世間の人々に対して、「心根のよい人である」と鎌倉の人々から口々に褒められるように行動した方がよいです。蔵の中に山ほど財を積んでも、身体が弱くては何にもなりません。だから蔵の財よりも身体に備わった財のほうが優れています。また身体がどのよう健康であったとしても、心が平たく豊かである事が第一の財です。だからこの手紙をご覧になったら、心の財を積み上げるようにして下さい。

真仏の説法は衆生を利す 必ず親子とも合掌を促す

南無 namo ナム 祈禱鈔



禪子さんの想いに寄り添う



この鐘を鳴らすのは貴方

2017年(平成29年)8月16日 水曜日 「戦争は愚かな過ち」 平和の集い 不戦を誓う 終戦記念日 兵庫区永浜町4の妙法華院では、市民団体「兵庫の語り」による「戦争展」の会が主催する「8・15平和の集い」に約60人が参加した。国連本部、先月採択された核兵器禁止条約について、関西学院大学法学部の菅田宏治教授(58)が講演。「被爆者の苦しみを受け入れ、寄り添うことが世界が決めた」と探訪の意義を説き、「次は核廃絶を目指し、核保有国に参加を迫らなければならぬ」と訴えた。旧海軍の飛行予科練生だった加藤義雄さん(87)は東灘区IIは「終戦がもう少し遅ければ、私も特攻に行っていたら。戦争は愚かな過ちだ。二度と繰り返さないでほしい」と強く平和を求めた。

日本宗教者平和協議会理事會 5月22日(月)・23日(火) 平和を考える宗教者が集まった全国組織の理事會が当山で開催されました。二日間にわたって開催されたこの会議は、全国から仏教各宗派だけでなく、キリスト教や天理教・宮司さんもお見えになって約300人が集まりました。参加した皆さんは、亡き師匠の事もよく存じの方ばかりなので、本堂で始めに日蓮宗の方を中心にお経を上げて頂き、同方向けました。共謀罪についての勉強会が開かれた後、団体の活動報告やアピール案の検討、予算案などが討議されました。また役員人事の話も出て、皆さんの陰謀により、私も新年度から常任理事に就任してしまいました。またまた仕事が増えます(涙)。夜は、檀家の中村明博さんの店「八喜為」にお世話になり、懇親会を開催しました。総代の杉山雅威氏や田中美美子さんも参加して下さい有り難うございました。皆さん! お疲れ様でした。

